

■施策評価シート 21-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-①	施策名	公園・緑地の整備	

施策の概要

みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めます。

成果指標(単位)	公園・緑地面積(ha)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	91.4	92.2	92.3	94.4
実績値	91.4	91.5	92.2	92.5	

成果指標実績に対するコメント

住宅地開発に伴う公園設置の指導に伴い、児童遊園が増加したことから、公園・緑地面積が前年度比0.3ha増加し、現状の目標を達成することができた。

施策の達成度評価

令和3年度に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、都市公園の交換による公園移設を完了するなど、一定の成果がみられた。今後は、野路公園の整備に向けて、地権者等と更なる調整を進める必要がある。

評価に基づいた令和7年度取組についての考え方

市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めるため、令和7年度は野路公園について地権者等との協議を行い、用地取得を進めます。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
野路公園整備事業	公園緑地課	△	地域および地権者との協議を行ったが、用地取得に至らなかったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-②	施策名	公園・緑地の活用

施策の概要

公園に対する市民ニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や公園施設の計画的な改修、更新を行います。

成果指標(単位)	公園再整備箇所数(箇所/年)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	11	9	4	6	

成果指標実績に対するコメント

市内の公園を計画的に再整備し、目標を達成するとともに、町内会からの要望等を踏まえ、公園の機能・役割について調整を重ね、市内の公園を再整備した結果、公園の利用環境向上に繋げることができたと考える。

施策の達成度評価

令和3年に策定した「第3次草津すみどりの基本計画」に基づき、各種事業を推進した結果、公園再整備および維持管理に関する取組については、地元町内会の協力を得るなどの市民参加が実現でき、一定の効果が見られた。植栽や施設などの老朽化が目立つ公園施設については、引き続き、計画的な再整備を実施できるように検討する必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

これまでに引き続き、地元要望を踏まえた計画的な再整備が必要である。令和7年度は、地元要望を踏まえ、市内公園の再整備工事を行うとともに、令和5年度に策定したロクハ公園プール基本計画に基づき、ロクハ公園プールの更新に向けた基本設計を実施する。
また、指定管理者制度を導入している施設については、引き続き、安全・安心に利用していただけるよう事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ロクハ公園運営事業	公園緑地課	○	老朽化のため休止した施設があったものの、前年度と比較して利用者が増えるとともに安全に運営することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
児童公園等維持管理事業	公園緑地課	○	地元の町内会等の協力を得ながら、草刈り等の日常の公園維持管理を実施できたほか、計画的に公園の再整備を実施した結果、市民協働の公園維持管理ができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
弾正公園運営事業	公園緑地課	○	工事のため、利用を中止した期間があったが、人工芝の改修工事を行った結果、利用環境が改善し、期待どおりの成果を得ることができたため。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	○	例年人気の各種イベントを実施したほか、メディアと連動した展示を行うなどした結果、来場者数が前年度よりも増加し、期待どおりの成果を得ることができたため。
野村公園運営事業	公園緑地課	○	プロスポーツの誘致や指定管理者の自主事業を実施した結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
公園関係団体負担金事務	公園緑地課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-③	施策名	まちなみ緑化の推進

施策の概要

公園等のオープンスペースを拠点として、市民等との協働によるガーデンシティを推進することで魅力のある景観を構築していくとともに、緑化フェア等を通じたまちなみ緑化の普及啓発を行います。

成果指標(単位)	ガーデニング活動延べ人数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	514	524	534	544
実績値	504	501	762	572	

成果指標実績に対するコメント

公園等のオープンスペースを拠点としたガーデニング活動延べ人数は、前年度より190人減少したものの、目標値を達成することができた。天候に恵まれほぼ予定通りに活動が開催されたことが、目標値の達成に繋がったと考えられる。

施策の達成度評価

令和3年に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた植物園への見学を再開し気運醸成を図るなど、一定の効果がみられた。しかし、昨年度より参加人数が大幅に減少したため、効果的な広報活動や活動形態について検討する必要がある。

評価に基づいた令和7年度の実施についての考え方

これまでの取組により、一定のガーデニング活動延べ人数がいるものの、活動者の高齢化が課題であることから、令和7年度はガーデニング活動の活動形態について再検討し、より多くの人に参加してもらえるように、市が関係団体間の連携強化に努めながら、より魅力ある活動となるよう環境づくりを推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ガーデニング推進事業	公園緑地課	○	ほぼ予定通りに活動日を確保することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
緑化推進事業	公園緑地課	○	緑の募金活動の実施により、緑化啓発を行うことができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	草津川跡地の空間整備	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-02-①	施策名	草津川跡地の整備

施策の概要

にぎわいが創出され、人と自然が触れ合い、うるおいがもたらされる空間づくりに取り組んでいくために、草津川跡地が市民の憩いの場や、多様な市民活動の場、また、多くの人が関わる魅力的な空間、災害時の防災空間となるよう整備・運営を行います。

成果指標(単位)	「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	41.8	41.9	42.0	42.1
実績値	41.7	40.6	42.7	36.5	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、草津川跡地の空間整備に満足している市民の割合は、36.5%で、目標値を5.5ポイント達成することはできなかったが、令和5年度はJR琵琶湖線上部の整備により、草津川跡地公園(区間5)西口駐車場の一部を工事ヤードとして使用したことから、駐車場の利用できる面積が一時的に縮小され、車での公園利用が制限されたことが満足度に影響したものと考えられる。

施策の達成度評価

区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに工事の進捗を図ることができた。
また、区間6の整備については、栗東市とともに実施設計を完了させ、整備に必要な用地を取得することができた。
草津川跡地公園においては、指定管理者による管理により、公園の良好な環境を維持するとともに、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施できた。
各種団体の断続的な活動ではなく、持続的な活動が公園の魅力を高めていくため、引き続き、きめ細かな対応を行い、多くの方が関わる管理運営を行う必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

これまでの整備や管理運営により、市民意識調査や指定管理者による公園利用者アンケートで高い評価をいただけており、公園の空間利用や市民活動団体、民間事業者の持続的な活動を実施していくため、令和7年度も公園のさらなる活用や有効的な利用が行えるよう検討を進める。また、整備事業については、空間整備の着実な進捗を図ることができるよう、関係機関と連携を強化しながら、実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津川跡地整備事業	草津川跡地整備課	○	区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに工事の進捗を図り、また、区間6では整備に向けた実施設計を完了させ、工事に着手したことから、期待通りの成果を得ることができたため。
草津川跡地公園運営事業	草津川跡地整備課	○	草津川跡地公園において、公園の良好な環境を維持でき、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施した結果、期待通りの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。